

## 医学研究実施のお知らせ

2020年01月22日(第1.00版)

町田市民病院臨床研究等倫理審査委員会の承認及び病院長の許可を受け以下の研究を実施しますので、〈人を対象とする医学系研究に関する倫理指針〉に基づき研究の情報を公開します。研究の対象となる方または代理の方で、この研究計画について詳しくお知りになりたい方や、この研究に既存情報を利用する事をご了解いただけない方は、【お問い合わせ先】へご照会下さい。(ご了解いただけない場合は、研究対象から除外とさせていただきます。また、その場合でも患者さんに不利益が生じる事はありません。)

### 【研究名】

「高齢者大腸がん患者の術前リスク評価と周術期安全性の検討」

#### I. 情報の利用目的および利用方法

近年の高齢化社会に伴い、手術を受ける患者の年齢も高くなってきています。一方で手術術式は低侵襲化しており、そのため高齢者の手術が安全に施行されていると推察されます。現在、高齢の患者に対する術前検査は一般的なものしか行われておらず、患者自身のADLなどは主治医の主観的な評価しかないのが現状であり、術前評価も含めて手術が本当に安全に行われているかは疑問であります。今回、当院で行われている高齢者に対する低侵襲手術（腹腔鏡下手術）の術前ADLを評価し、術後の合併症、転帰などを検証し、手術の安全性を検討します。

#### II. 研究に利用する情報・範囲

2015年1月1日から2019年12月31日に実施された、腹腔鏡下（開腹も含む）大腸・直腸切除術のうち80歳以上の患者の160例を80-84歳、85歳以上の2群にわけ、術前の全身状態をE-pass scoreを用いて評価し、以下の主要評価項目を後方視的に比較します。〈主要評価項目〉年齢、性別、術前合併症、術式、手術時間、出血量、術後合併症、在院日数、転帰

#### III. 研究を利用するものの範囲

研究責任者 篠田 知太郎（町田市民病院 外科）

#### IV. 本研究の情報管理に関し責任を有する者の氏名

研究責任者 篠田 知太郎（町田市民病院 外科）

【お問い合わせ先】 町田市民病院 042-722-2230（代表） 外科 篠田 知太郎